

■-----
【開催案内】

公開シンポジウム「コロナ禍におけるトリアージの問題——世界の事例から日本を考察する」

-----■

【日時】2021年8月29日（日）13:30～17:00

【場所】オンライン

【主催】哲学委員会いのちと心を考える分科会

【共催】日本生命倫理学会（基礎理論部会）、科研費「尊厳概念のグローバルスタンダードの構築にむけた理論的、概念史的・比較文化的研究

【参加費】無料

【定員】100人

【事前申込み】要

下記 URL からお申し込みください。

<https://forms.gle/canf2BYb4U2x4G6U7>

【開催趣旨】

「いのちと心を考える分科会」では、今期コロナ禍について議論を重ねてきており、なかでもトリアージについては集中して審議をしている。本来緊急時における医療判断としてのトリアージが、コロナ禍において終末期医療、障がい者医療の領域に拡大されているのではないかと懸念がある一方で、医療現場の逼迫にどのように対処するののかも、重要かつ現実的な論点であろう。そこでトリアージの問題について世界の事例を渉猟しつつ、コロナ禍における日本社会のトリアージの問題を考察し、ひろく議論を行いたい。

【プログラム】

<http://www.scj.go.jp/ja/event/2021/313-s-0829.html>

【問い合わせ先】

土井健司（関西学院大学）

メールアドレス：b05-kiso(a)ja-bioethics.jp

※(a)を@にしてお送りください。

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<http://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

発行：日本学術会議事務局 <http://www.sci.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34 本木 7-22-34